

病院構造設備使用許可申請書

年 月 日

（宛先）松本市保健所長

住 所

氏 名

連絡先（電話）

〔 法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名 〕

下記のとおり病院の構造設備の使用許可を受けたいので、医療法第27条の規定により申請します。

記

1 病院の名称及び連絡先（電話）

2 所 在 地

3 病床種別病床数

精 神	感染症	結 核	療 養	一 般	合 計

4 使用許可を受けようとする構造設備

(1) 診察室及び処置室

診療科名	診察室床面積	処置室床面積	備 考
	m ²	m ²	

（注）1 診察室と処置室を兼用する場合は、処置室の面積を（ ）書きにすること。

2 同一診察室を2以上の診療科で併用する場合は、診療科名欄に併記すること。

3 同一診療科で2以上の診察室を有する場合は、各室ごとに記入すること。

(2) 手術室

区分	構造設備の概要					
	床面積	手術台数	床	壁	天井	防塵設備
〇〇手術室	m ²					有・無
〇〇準備室	—					—
手術室関連 のその他の 設備	手洗滅菌設備		照明設備	材料室(庫)		器具消毒設備
	有・無		有・無	有・無		有・無

(注) 材料室を中央化している場合には、その中央材料室の施設・設備により記入すること。

(3) 臨床検査施設

室名	床面積	設備の概要
〇〇〇検査室	m ²	
〇〇〇検査室		

- (注) 1 設備の概要には、検査機器、採光・換気設備等の概要を記入すること。
 2 病理細菌検査室には、他の換気設備と分離しているかどうかを記入すること。
 3 MRI室、超音波検査室、心電図検査室等の臨床検査室は、この欄に記入すること。

(4) エックス線装置 別紙()のとおり

(注) 「別紙1 エックス線装置の届出様式」を別紙()として添付すること。

(5) 調剤所

室名	床面積	採光・換気の方法	冷暗所	備付け天秤	その他の設備概要	備考
	m ²		有・無	感量 mg		

(注) その他の設備概要には、調剤機器等の概要を記入すること。

(6) 消毒設備（被服、寝具、器具等）

室名	床面積	設備概要	消毒方法
	m ²		

- (注) 1 消毒設備には、中央材料室も含めること。
2 設備概要には、消毒設備等の概要を記入すること。

(7) 給食施設

調理室			食器の 消毒設備	設備概要	備考
床面積	床の構造	防火構造			
m ²			有・無		

- (注) 1 設備概要には、調理機器等の概要を記入すること。
2 給食業務を委託する場合は、備考欄にその旨を記入すること。

(8) 洗濯施設

室名	床面積	設備概要	備考
	m ²		

- (注) 1 設備概要には、洗濯機器等の概要を記入すること。
2 洗濯業務を委託する場合は、備考欄にその旨を記入すること。

(9) 分娩室及び新生児の入浴施設（産婦人科又は産科を有する場合）

室名	床面積	設備概要	備考
分娩室	m ²	分娩台	台
新生児入浴施設			槽
新生児室			床

(10) 機能訓練室等（療養病床を有する場合）

施設名	床面積（㎡）	主要構造	設備概要
機能訓練室			（主な機械・器具）
食 堂			（入院患者1人当たりの面積）
浴 室			（浴槽の概要）

談話室		床面積（㎡）	主要構造	設 備 概 要
	専用			
	共用			（共用施設の名称、設置場所等）

(11) 歯科技工室

床 面 積	防 塵 設 備	そ の 他 の 設 備
㎡		

(注) 1 防塵設備には、ダストコレクター、フード等の防塵設備の概要を記入すること。

2 その他の設備には、研磨器等の設備の概要を記入すること。

(12) 患者の使用する廊下及び階段の幅、けあげ、踏面等

ア 廊下 （片廊下） cm （中廊下） cm

(注) 病院又は病床数10以上の診療所内の患者の使用する廊下のうちで、最も狭い幅の部分の距離を記入すること。「片廊下」とは片側のみに居室のある廊下を（中廊下）とは両側に居室のある廊下をいう。

イ 階段

区 分	階段数	階段幅	けあげ の高さ	踏み面 の奥行	踊り場 の奥行	防火戸	手すり
直 通 階 段	本	cm	cm	cm	cm	有・無	有・無
避 難 階 段	本	cm	cm	cm	cm	有・無	有・無
その他の階段	本	cm	cm	cm	cm	—	—

(注) 1 病院又は病床数10以上の診療所内の患者の使用する階段のうちで、幅、踏み面の奥行、踊り場の奥行については最も狭いものを、けあげの高さについては最も高いものを記入すること。

2 直通階段と避難階段を兼用する場合は、その旨を備考欄を設けて記入すること。

- (13) 診療用高エネルギー放射線発生装置、診療用放射線照射装置、診療用放射線照射器具、放射性同位元素装備診療機器及び診療用放射性同位元素に関する施設別紙（ ）のとおり

(注) 「別紙2から7までの届出様式」のうち該当するものを別紙（ ）として添付すること。

(14) 病室

ア 各病室の病床数等

病棟名	病室名	病床種別	病床数	床面積	1床当床面積	採光面積	直接外気開口面積	備考
			床	m ²	m ²	m ²	m ²	

- (注) 1 病室ごとに記入すること。
 2 病棟ごとに病室数、病床種別病床数を記入すること「小計欄」を、病院全体帯の病棟数、病室数、病床種別病床数を記入する「合計欄」を作り記入すること。
 3 小児病室は、備考欄にその旨記入すること。
 4 結核、感染病室については換気の方法、消毒設備、他の部分及び外部に対する遮断等の方法、精神病室については保護のための方法を備考欄に記入すること。
 5 ICU、CCU、未熟児病室、無菌病室等特殊な用途の病室については、病室の用途及び設備概要を備考欄に記入すること。

イ 採光面積又は直接外気開口面積の不足、直接外気に開放する窓等を設置しない場合又は廊下に直結しない病室に対する対策

病棟名	病室名	理由	その対応策

- (注) 1 理由欄には、採光面積又は直接外気開放面積の不足のいずれかを記入すること。
 2 その対応策は、照度不足を補うため、〇〇ルクスの照明器具を付設等具体的な対応策を記入すること。

(15) その他の処置室等

室名	設備概要	備考

(注) (1) から(14)までに該当しない診療の用に供する施設又は患者の利用する施設について記入すること。

(例) リハビリテーション関係室、血液透析室等

(16) 防火設備

防火設備の種類	対 象 範 囲	個数	備 考
			主要防火設備の配置図は、別紙()のとおり

- (注) 1 消防法施行令第7条に掲げる消火設備、警報設備及び避難設備の概要を記入すること。
火気を使用する場所については、消火器も含め具体的に記入すること。
- 2 主要な防火設備の配置を記した図面を添付すること。

(17) 汚水排出施設（公共用水域に汚水を排出しようとする場合に限る。）

区 分	概 要
汚水を排出しようとする公共用水域の種類と名称 汚水排出場所 汚水排出方法 排出する汚水の量 排出する汚水の水質 排出する汚水の処理方法 汚水排出経路概要図(汚水処理系統を含む)	種類 名称 生活排水 実験排水 BOD p p m以下 濾過 活性炭処理 その他 別紙()のとおり

(18) 医療用ガス設備

ガスの種類	使 用 場 所	安 全 対 策	備 考
			医療用ガスの供給経路図は別紙()のとおり

- (注) 1 安全対策には、ソフト面でなく、配管を色別になっている等ハード面の対策を記入すること。
また、安全対策には、ガスの取り違いだけでなく、減圧対策も含む。
- 2 マニフールド室から使用箇所までの供給経路を記した図面を添付すること。

5 使用開始予定年月日 年 月 日

別紙 1 エックス線装置の届出様式

病院 (診療所) 名		整理番号		1	2	3	
所在地		区分					
エ ッ ク ス 線 装 置	製作者名						
	型 式						
	定格出力	最大電圧					
		最大電流					
	エックス線管の数						
用 途							
エ ッ ク ス 線 装 置 の 防 護	エックス線管の容器及び照射筒 (利用線錐以外のエックス線量						
	附加濾過板						
	透 視	透視中の患者への入射線量率					
		透視時間積算タイマー					
		エックス線管焦点皮膚間最短距離 (インターロック)					
		エックス線照射野絞り					
		利用線錐中の蛍光板、受像器通過エックス線量					
		透視時最大照射野3.0cm通過エックス線量					
	撮 影	被照射体周囲の遮蔽装置					
		エックス線照射野絞り					
		エックス線管焦点皮膚間最短距離					
	間 接 撮 影	移動型等の場合の遠隔操作の構造					
		利用線錐角錐型及びエックス線照射野絞り					
		1曝射当たりの空気カーマ (受像器一次防護遮蔽体)					
	治 療 用 撮 影	被照射体の周囲の箱状の遮蔽物					
		濾過板保持装置 (インターロック)					
		近 接 透 視 撮 影 等	近接透視撮影、乳房撮影等				
口内法撮影							
骨塩定量分析							
輸血用血液照射							
診 療 室	診 療 室 名						
	診 療 室 の 構 造						
	材 質 等	天井					
		床					
		壁					
		ガラス窓					
	出入口等の開口部の戸						
画壁の外側における実効線量 (最大値を記入すること)							
操作室							
診療室である旨の標識							
管 理 区 域	管理区域である旨の標識						
	区域の外側における線量 (最大値を記入すること)						
そ の 他	管理区域の境界におけるその他の立入禁止措置						
	注意事項の掲示 (従事者)						
	敷地内の居住区域及び境界の実効線量						
	注意事項の掲示 (患者)						
その他の患者の被曝防止措置							
被曝防止のための器具							
従事者の被曝測定方法							
エックス線診療に従事する 医師、 歯科医師、診療放射線技師又は 診療エックス線技師	職 種 名	氏 名	免許番号	エックス線診療に関する経歴			

別紙 2 診療用高エネルギー放射線発生装置の届出様式

病院 (診療所) 名		整理番号	1	2	3
所在地		区分			
診療用 高エネ ルギー 放射線 発生装置	製作者名				
	型式及び製造年月				
	定格出力	エックス線			
		電子線			
製造年月					
装置 の 防 護	利用線錘以外の放射線量と利用線錘の放射線量との比				
	開閉遠隔操作構造				
	放射線発生自動表示装置				
	放射線発生回路自動開放装置				
使 用 室	診療室名				
	診療室の構造				
	材質等	天井			
		床			
		壁			
	画壁の外側における線量当量				
	出入口				
	放射線発生自動表示装置				
	インターロック機能				
使用室である旨の標識					
管理 区域	管理区域である旨の標識				
	区域の外側における線量当量				
	管理区域の境界におけるその他の立入禁止措置				
そ の 他	注意事項の掲示 (従事者)				
	敷地内の居住区域及び境界の線量当量				
	注意事項の掲示 (患者)				
	その他の患者の被曝防止措置				
	使用室内でのエックス線装置の併用				
被曝防止のための器具					
従事者の被曝測定方法					
診療用高エネルギー放射線発生装置を使用する医師、歯科医師、診療放射線技師	職 種 名	氏 名	免許番号	放射線診療に関する経歴	

別紙 3 診療用放射線照射装置の届出様式

病院（診療所）名		整理番号		1	2	3	
所在地		区分					
診療用放射線照射装置	製作者名						
	型式						
	放射性同位元素の種類						
	数量						
	製造年月						
装置の防護	収納容器からの漏洩線の空気カーマ率						
	二次電子濾過板						
	照射口の開閉遠隔操作構造、操作等従事者防護設備						
使用室	診療室名						
	診療室の構造						
	材質等	天井					
		床					
		壁					
	画壁の外側における線量当量						
	出入口						
放射線発生自動表示装置							
使用室である旨の標識							
貯蔵施設	貯蔵方法						
	貯蔵室	貯蔵室の構造					
		材質等	天井				
			床				
			壁				
		最大貯蔵可能数量					
		貯蔵室の開口部（甲種防火戸）					
		出入口					
		扉等の外部に通ずる部分の鍵等					
	外側における実効線量						
	貯蔵施設である旨の標識						
	貯蔵箱等	貯蔵箱等の構造					
		ふた等の外部に通ずる部分の鍵等					
		外側における実効線量					
貯蔵施設である旨の標識							
貯蔵運搬容器	容器の外側における実効線量						
	貯蔵（運搬）容器である旨の標識						
	貯蔵する放射性同位元素の種類と数量の表示						
放射線治療病室	放射線治療病室の名称						
	放射線治療病室の構造						
	画壁の外側における実効線量						
	放射線治療病室である旨の標識						
	病床数						
管理区域	管理区域である旨の標識						
	管理区域の外側における線量						
	管理区域の境界におけるその他の立入禁止措置						
その他	注意事項の掲示（従事者）						
	敷地内の居住区域及び境界の実効線量						
	注意事項の掲示（患者）						
	その他の患者の被曝防止措置						
	使用室内でのエックス線装置の併用						
被曝防止のための器具							
従事者の被曝測定方法							
診療用放射線照射装置を使用する医師、歯科医師、診療放射線技師	職種名	氏名	免許番号	放射線診療に関する経歴			

別紙 4 診療用放射線照射器具（半減期が30日を超えるもの）の届出様式

病院（診療所）名		整理番号		1	2	3	
所在地		区分					
照射器具	放射性同位元素の種類						
	型式						
	筒数						
	1筒当たり数量						
	合計数量						
使用室	診療室名						
	診療室の構造						
	材質等	天井					
		床					
		壁					
	最大使用数量						
	画壁の外側における線量当量						
	出入口						
使用室である旨の標識							
貯蔵施設	貯蔵方法						
	貯蔵室	貯蔵室の構造					
		材質等	天井				
			床				
			壁				
		最大貯蔵可能数量					
		貯蔵室の開口部（甲種防火戸）					
		出入口					
		扉等の外部に通ずる部分の鍵等					
	外側における線量当量						
	貯蔵施設である旨の標識						
	貯蔵箱等	貯蔵箱等の構造					
		ふた等の外部に通ずる部分の鍵等					
		外側における線量当量					
貯蔵施設である旨の標識							
貯蔵運搬容器	容器の外側における線量当量						
	貯蔵（運搬）容器である旨の標識						
	貯蔵する放射性同位元素の種類と数量の表示						
放射線治療病室	放射線治療病室の名称						
	放射線治療病室の構造						
	画壁の外側における線量当量						
	放射線治療病室である旨の標識						
	病床数						
管理区域	管理区域である旨の標識						
	区域の外側における線量当量						
その他	管理区域の境界におけるその他の立入禁止措置						
	注意事項の掲示（従事者）						
	敷地内の居住区域及び境界の線量当量						
	注意事項の掲示（患者）						
	その他の患者の被曝防止措置						
	放射線治療中の患者に付する標識						
集中治療室等での使用予定							
被曝防止のための器具							
従事者の被曝測定方法							
診療用放射線照射器具を使用する医師、歯科医師、診療放射線技師	職種名	氏名	免許番号	放射線診療に関する経歴			

別紙 5 診療用放射線照射器具（半減期が30日以下のもの）の届出様式

病院（診療所）名		整理番号		1	2	3	
所在地		区分					
照射器具	放射性同位元素の種類						
	型式						
	筒数						
	数量						
	最大貯蔵予定数量						
	一日最大使用予定数量						
使用室	使用室名						
	使用室の構造						
	材質等	天井					
		床					
		壁					
	最大使用数量						
	画壁の外側における線量当量						
	出入口						
使用室である旨の標識							
貯蔵施設	貯蔵方法						
	貯蔵室	貯蔵室の構造					
		材質等	天井				
			床				
			壁				
		最大貯蔵可能数量					
		貯蔵室の開口部（甲種防火戸）					
		出入口					
		扉等の外部に通ずる部分の鍵等					
	外側における線量当量						
	貯蔵施設である旨の標識						
	貯蔵箱等	貯蔵箱等の構造					
		ふた等の外部に通ずる部分の鍵等					
		画壁の外側における線量当量					
貯蔵施設である旨の標識							
貯蔵運搬容器	容器の外側における線量当量						
	貯蔵（運搬）容器である旨の標識						
	貯蔵する放射性同位元素の種類と数量の表示						
放射線治療病室	放射線治療病室の名称						
	放射線治療病室の構造						
	画壁の外側における線量当量						
	放射線治療病室である旨の標識						
	病床数						
管理区域	管理区域である旨の標識						
	区域の外側における線量当量						
	管理区域の境界におけるその他の立入禁止措置						
その他	注意事項の掲示（従事者）						
	敷地内の居住区域及び境界の線量当量						
	注意事項の掲示（患者）						
	その他の患者の被曝防止措置						
	放射線治療中の患者に付する標識						
	集中治療室等での使用予定						
被曝防止のための器具							
従事者の被曝測定方法							
診療用放射線照射器具を使用する医師、歯科医師、診療放射線技師	職種名	氏名	免許番号	放射線診療に関する経歴			

別紙 6 放射性同位元素装備診療機器の届出様式

		機器名				
病院 (診療所) 名		整理番号	1	2	3	
所在地		区分				
装備 診療 機器	製作者名					
	型式					
	放射性同位元素の種類					
	数量					
	製造年月					
使用 室	使用室名					
	使用室の構造					
	材質等	天井				
		床				
		壁				
	外部に通ずる部分の閉鎖設備・器具					
	使用室である旨の標識					
間仕切り等の予防措置						
管理 区域	管理区域である旨の標識					
	区域の外側における線量当量					
その 他	注意事項の掲示 (従事者)					
	敷地内の居住区域及び境界の線量当量					
	注意事項の掲示 (患者)					
	その他の患者の被曝防止措置					
被曝防止のための器具						
従事者の被曝測定方法						
放射性同位元素装備診療機器を使用する 医師、歯科医師、診療放射線技師	職 種 名	氏 名	免許番号	放射線診療に関する経歴		

別紙 7 診療用放射性同位元素の届出様式

病院（診療所）名		整理番号	1	2	3	
所在地		区分				
診療用放射性同位元素	放射性同位元素の種類					
	形状					
	年間使用予定数量					
	最大貯蔵予定数量					
	一日最大使用予定数量					
使用室	使用室名					
	使用室の構造					
	材質等	天井				
		床				
		壁				
	最大使用数量					
	画壁の外側における線量当量					
	出入口					
	内部の壁床等	汚染する恐れのある部分の突起物、くぼみ				
		仕上材の目地等のすきま				
		平滑、浸透しにくい、腐食しにくい材料				
	汚染検査用放射線測定器					
	汚染除去器材及び洗浄設備					
	洗浄設備の排水設備への連結					
更衣設備						
使用室である旨の標識						
準備室	調剤等のための準備室					
	準備室の構造					
	材質等	天井				
		床				
		壁				
	最大使用数量					
	画壁の外側における実効線量					
	準備室の洗浄設備					
	洗浄設備の排水設備への連結					
	フード、グローブボックス等の装置の数					
フード、グローブボックス等装置の排気設備への連結						
貯蔵施設	貯蔵方法					
	貯蔵室の構造					
	貯蔵室	材質等	天井			
			床			
			壁			
		最大貯蔵可能数量				
		貯蔵室の開口部（甲種防火戸）				
		出入口				
		扉等の外部に通ずる部分の鍵等				
	画壁の外側における線量当量					
	貯蔵施設である旨の標識					
	貯蔵箱等	貯蔵箱等の構造				
		ふた等の外部に通ずる部分の鍵等				
		画壁の外側における線量当量				
貯蔵施設である旨の標識						
貯蔵運搬容器	貯蔵能力					
	容器の外側における線量当量					
	空気を汚染する恐れのある容器の気密構造					
	液体状の同位元素の容器の構造					
	貯蔵（運搬）容器である旨の標識					
	放射性同位元素の種類と数量の表示					

放射線治療病室	放射線治療病室の名称				
	放射線治療病室の構造				
	画壁の外側における線量当量				
	放射線治療病室である旨の標識				
	病床数				
廃棄施設	排水施設	排水施設の外側における線量当量			
		排水口において基準以下とする能力			
		排液のもれにくい構造			
		排液が浸透しにくく腐食しにくい材料			
		排液を採取できる（測定できる）構造			
		排液流出調節装置			
		処理槽の上部の開口部のふた			
		立入禁止のための施設			
	排水施設である旨の標識				
	排気施設	排気施設の外側における線量当量			
		排気口において基準以下とする能力			
		人の常時立ち入る場所において基準以下とする能力			
		気体のもれにくい構造			
		腐食しにくい構造			
		事故等における汚染拡大防止装置			
		排気施設である旨の標識			
	保管廃棄施設	保管廃棄施設の外側における線量当量			
		外部との区画			
		外部に通ずる部分の閉鎖設備、器具			
		気密構造の保管容器			
		こぼれにくい構造等の保管容器			
保管廃棄容器である旨の表示					
保管廃棄施設である旨の標識					
管理区域	管理区域である旨の標識				
	管理区域の外側における線量当量				
	管理区域の境界におけるその他の立入禁止措置				
その他	注意事項の掲示（従事者）				
	敷地内の居住区域及び境界の線量当量				
	注意事項の掲示（患者）				
	その他の患者の被曝防止措置				
	放射線治療中の患者に付する標識				
集中治療室等での使用予定					
被曝防止のための器具					
従事者の被曝測定方法					
診療用放射性同位元素を使用する医師、歯科医師	職種名	氏名	免許番号	放射線診療に関する経歴	